

「埼玉の豊かな水とみどりを守り育む」分科会 ～プラスチック資源の循環利用促進に関する検討部会～

構成メンバー(171者)

<企業会員(101者)>

味の素AGF株式会社 アスクル株式会社 株式会社あらた 株式会社アルビオン イオンモール株式会社
伊田テクノス株式会社 石塚化学産業株式会社 イーデーエム株式会社 テクノセンター 株式会社岩井化成
ウォータースタンド株式会社 ウム・ヴェルト株式会社 株式会社エコ計画 株式会社エコスファクトリー
株式会社エコバンク 株式会社エコマックス エスビー食品株式会社 東松山工場 株式会社エフエムナックファイブ
株式会社エム・エル・エス 株式会社大泉工場 オリックス資源循環株式会社 株式会社カインズ 花王株式会社
株式会社カネカ GreenPlanet推進部 カネパッケージ株式会社 株式会社亀屋 川上産業株式会社 北関東営業所
株式会社環境サービス 株式会社菊池化成 株式会社きぬのいえ 株式会社木下フレンド キムラセイ株式会社
協和産業株式会社 栗田工業株式会社 クリーンシステム株式会社 株式会社警備ログ 株式会社ケーヨー
株式会社甲商 コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社 株式会社光和製袋 コーワプラス株式会社
彩源株式会社 株式会社さいたまアリーナ 株式会社埼玉りそな銀行 サニーポット株式会社 株式会社サムズ
サラヤ株式会社 サンケン電気株式会社 株式会社シード 有限会社JF原料 株式会社JEMS
株式会社ジモティー 有限会社昭和メタル シンテゴンテクノロジー株式会社 生活協同組合パルシステム埼玉
株式会社関商店 株式会社セブン&アイ・フードシステムズ 株式会社セブン-イレブン・ジャパン ゼロファイブ株式会社

構成メンバー(171者)

株式会社大誠樹脂 大成ラミック株式会社 株式会社ダイエー 第一生命保険株式会社 浦和支社
大日本印刷株式会社 情報イノベーション事業部 館野商事株式会社 株式会社中央化学
ツネイシカムテックス株式会社 株式会社TBM 東明興業株式会社 東武商事株式会社
凸版印刷株式会社 情報コミュニケーション事業本部 マーケティング事業部 トルムスイニシエイト株式会社
中村化成工業株式会社 中村産業株式会社 日榮新化株式会社 株式会社パイロットコーポレーション
合同会社HAYAMI 株式会社パルコ 浦和店 飯能信用金庫 株式会社ヒガシヤデリカ東松山工場
平田精工ジャパン株式会社 株式会社PiiS Road 藤田ゼロファン産業株式会社 株式会社プロトリーフ
株式会社平泉洋行 株式会社平和化学工業所 ホッティーポリマー株式会社 HOYA株式会社 アイケアカンパニー
株式会社ホーライ 真韻株式会社 前田道路株式会社 株式会社丸栄商店 株式会社武蔵野銀行
株式会社ユーアイ社 ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社 株式会社吉村 ライオン株式会社
株式会社リテラ リバーホールディングス株式会社 ロータリー株式会社 株式会社ロッテ 中央研究所
和光紙器株式会社

<消費者・業界団体会員(10者)>

朝霞市リサイクルプラザ企画運営協議会 エコ鶴市民の会 埼玉エコステージ研究会

構成メンバー(171者)

一般社団法人埼玉県環境産業振興協会 埼玉県地域婦人会連合会 新日本婦人の会埼玉県本部
一般社団法人ソーシャルプロダクツ普及推進協会 一般社団法人NIPPON紙おむつリサイクル推進協会
ふじみ野オープン交流会 NPO法人プラスチックマテリアルリサイクル推進協議会

<市町村等会員(60者)>

さいたま市 川越市 熊谷市 川口市 行田市 秩父市 飯能市 所沢市 加須市 本庄市 東松山市
春日部市 狭山市 羽生市 深谷市 上尾市 草加市 越谷市 蕨市 戸田市 入間市 志木市 新座市
桶川市 久喜市 北本市 八潮市 富士見市 三郷市 幸手市 鶴ヶ島市 日高市 吉川市 ふじみ野市
伊奈町 三芳町 毛呂山町 滑川町 嵐山町 小川町 吉見町 鳩山町 ときがわ町 横瀬町
皆野町 小鹿野町 東秩父村 美里町 神川町 上里町 寄居町 杉戸町 松伏町
志木地区衛生組合 小川地区衛生組合 秩父広域市町村圏組合 児玉郡市広域市町村組合
大里広域市町村圏組合 蕨戸田衛生センター 行田羽生資源環境組合

<埼玉県>

環境科学国際センター 産業技術総合センター 産業廃棄物指導課 資源循環推進課(事務局)

部会における背景・課題等について

1 背景

- ・プラスチックを取り巻く国内外の状況(海洋プラスチック問題、気候変動問題等)
- ・プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律(プラスチック資源循環法)の成立(令和3年6月公布、令和4年4月施行)

2 目的

- ・プラスチック廃棄物の排出抑制とプラスチック資源の循環利用の促進

3 取組概要

- ・効率的な分別・回収方法の検証
- ・リサイクルに向けた意識啓発
- ・循環利用に向けた事業者の取組支援

部会で検討した事業・取組等について

①市町村の分別収集支援

②消費者への意識啓発

③事業者による連携の取組支援

部会で検討した事業・取組等について

① 市町村の分別収集支援

幸手市と連携して12施設に収集箱を設置し、プラスチック製品の循環利用に向け、市町村が導入しやすい効率的な収集方法を検証(R4.11~R5.2)

- 品目を限定せず、プラスチック製品全般(衣装ケースやバケツなど)を収集
- 収集箱(無人)で3か月間収集したが、プラスチック資源以外のごみの混入はほぼなかった
- 収集したプラスチック資源は、近隣の事業者により全量を再資源化
- 検証結果は、今後県内全市町村へフィードバック



公共施設に設置した収集箱



集まったプラスチック資源

部会で検討した事業・取組等について

② 消費者への意識啓発

【ファッション&プラスチック3R@浦和PARCO】

(株)パルコ等8者と連携し、衣類及びクリアファイルなどの回収並びに会員の取組を紹介するキャンペーンを展開(R4.10~11)

- 回収に協力いただいた方には浦和パルコ食事券などをプレゼント
- 各社の取組を紹介するパネル展示の外、リメイクや着回しにより古着の新たな魅力を提案する展示・販売も実施
- 5日間で約2,500kgの衣服、90kgのクリアファイルを回収し、全量をリユース、リサイクル
- 持参者から「環境問題と言われても難しいが、これなら取り組める」と好評

「ファッション&プラスチック3R@浦和PARCO」 資源循環イメージ

「埼玉県プラスチック資源の持続可能な利用促進プラットフォーム」会員連携

【プラスチック製品】

【衣類】



キャンペーンの様子



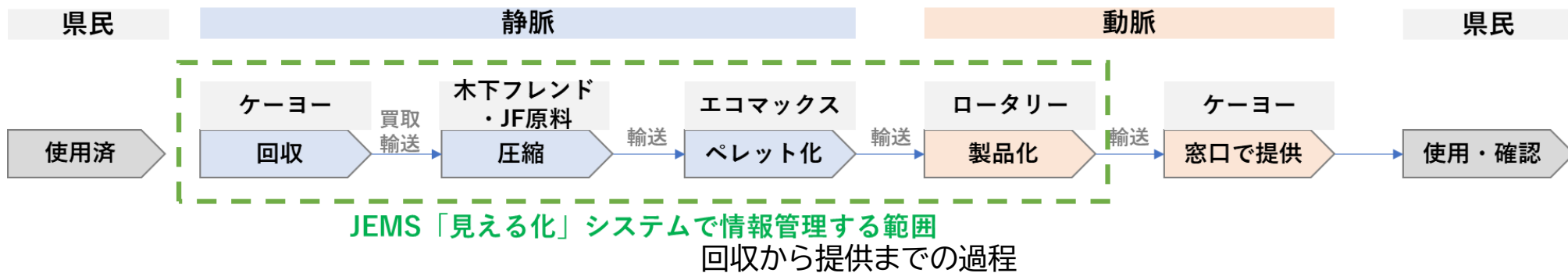
集まった衣類

部会で検討した事業・取組等について

③事業者による連携の取組支援

大日本印刷(株)等7者が連携してプラスチック資源の回収から製品化までの流れを「見える化」し、リサイクル製品の購買に対する消費者意識の変化等を調査(R4.11~R5.2)

- 使用済のプリンターなどを店頭で回収し、リサイクルを行い再び製品にして消費者に提供
- 一連の過程を可視化し、スマートフォンなどで確認できるようにすることで、リサイクル製品の付加価値とすることを旨とする
- 3日間で約1,100kgのプラスチック資源を回収し、ほぼ全量を再資源化
- 検証結果は、今後ホームページ等で公開



「見える化」のイメージ



「見える化」QRコード

本分野における今後の展開について

- 地域や収集状況の異なる複数の市町村で拠点収集を実施し、回収モデルを発信
- 会員のマッチング等により、循環利用に向けた課題を解決し、ビジネスにつながる会員の取組を支援
- 会員と連携し、リサイクルへの機運醸成と需要喚起を促進